

個人投資家が金融商品や SRI に期待すること

SRI（社会的責任投資：Socially Responsible Investment）

SRI の略歴

- ・ 20 世紀前半 教会などが投資の際に酒やたばこ関連企業を排除
 - ・ 20 世紀後半 CSR 報告書の普及に伴い、CSR を基準により良い企業へ投資
- ※CSR（企業の社会的責任：Corporate Social Responsibility）

近年は「ESG 投資」という名に進化？

2006 年 4 月に

- ・ 国連グローバルコンパクト（UNGC）<http://www.ungcn.org/>
- ・ 国連環境計画金融イニシアチブ（UNEP FI）<http://www.unepfi.org/>

が共同で策定した

“The Principles for Responsible Investment”（責任投資原則）に、投資の分析や意志決定の際、ESG に配慮しよう！と宣言されたのが起源。

※PRI の詳細は→<http://www.unpri.org/>

※環境(Environmental)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)

私が SRI という言葉に出会った時…

1. 投資には未来へ一票を投じる意味合いもある。でもその投票権は先進国の一握りの層にしか与えられていない。ならば投資に社会を意識すべきだ！
2. 金融機関が SRI を唱えるということは…。悪しき金融商品を減らしていくための正義の旗印ではないか？ これは応援しなければ！

という想いを抱いた。

しかし後者は私の勘違いだったようで、もどかしさを感じている。

SRI は誰のためのもの？

投資信託の本質を忘れた金融業界

投資信託は「信じて託す投資」なのだから

- ・運用責任者が投資哲学を明確に示し、顧客と共有する
- ・顧客資産の成長と共に、自らの商品の成長を願う

といった心意気が感じられなければ、投資信託とはいえないはずだが…

投信販売の惨状（金融審議会の資料より）

- ・朝倉智也「投資信託に関する現状の課題と対応」（2011年12月）

http://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/w_group/siryoku/20111216/01.pdf

- ・竹川美奈子「投資家目線で見えた投資信託の現状と課題」（2012年4月）

http://www.fsa.go.jp/singi/singi_kinyu/toushi/siryoku/20120406/03.pdf

「インデックス運用>アクティブ運用」の三大名著

- ・バートン・マルキール「ウォール街のランダムウォーカー」
- ・チャールズ・エリス「敗者のゲーム」
- ・ジョン・C・ボーグル「インデックスファンドの時代」

→ リターンの決め手はコスト（販売手数料・信託報酬）

→ インデックス・ファンド以外の投資信託は買わない方がいい

ウォーレン・バフェットおすすめの投資戦略（株主への手紙 1993年度版）

「インデックス・ファンドに定期的に投資すれば、「何も分かっていない」投資家でもプロの投資家以上の利益をあげることが可能なのです。・・・もしあなたが企業の経済状態を理解し、相応の値付けがなされている重要な長期的競争力を有する5社から10社ほど見つけられる「物の分かった」投資家なら、ありきたちの分散化は勧められません。」

個人にとって資産形成の選択肢は

- ・インデックスファンドへのコツコツ投資
- ・個別株投資（会計や経済に関する知識があれば）

以前はこれ以上話すことがなかった。でも変化の兆しが…

金融商品にも「共感」を！

消費者行動は AIDMA から AISAS へ

- ・ AIDMA (Attention → Interest → Desire → Memory → Action)
- ・ AISAS (Attention → Interest → Search → Action → Share)



博報堂「エンゲージメント・リング」

生活者の「心が動く」という輪を中心に、「選択する」「共有する」「絆を感じる」を加えた四つの輪を、同時に動かして効果をつくるものです。この四輪は、真中に生活者の自分ごと化をもたらす「テーマと装置」をつくることにより稼働します。 <http://www.hakuhodo.co.jp/business/planning/>

投資家と企業の間（あいだ）を意識した金融商品

- ・ 企業と投資家の中の「共感」をいかに結ぶか？
 - ・ どうすればお金に「想い」や「意志」を込められるか？
- (具体例) 鎌倉投信、ミュージック・セキュリティーズ

本当の投資信託、本当の SRI はこれからはじまる！